プラン概要書（様式第２号）

プラン名:熊川葛継承プロジェクト

グループ：チーム熊川葛

プランの内容

【地域課題】

福井県若狭町・熊川宿で受け継がれてきた「熊川葛」は、江戸時代に将軍家へ献上され「日本三大葛」の一つに数えられる誇り高き伝統特産品です。2016年には「林業遺産」にも認定されましたが、**2025年に生産者が「残り1団体（平均年齢70代）」**となり、高齢化により継続が寸前の危機に直面しています。このままでは、200年以上続いた歴史と伝統技術が数年以内に完全に途絶えてしまいます。

【プラン目的】

消滅の危機にある「熊川葛」を守るため、地域の若手など多様な人たちでつくる団体「**チーム熊川葛**」を立ち上げます。伝統の技を受け継ぎながら、若者やシニアがすきま時間で葛を作れる仕組みと、手に取りやすい新しい葛商品や、葛づくりを体験できるツアーをつくることで、この素晴らしい文化をこれからもずっと未来へ残していくことが目的です。

【プラン概要】

①**つくる工夫（製造）**：古い加工場を直して道具をそろえ、高校生からお年寄り、週末の副業の人まで短時間で安全にお手伝いできる環境をつくります。また、山で葛の根を掘って届けてくれた人にお金を払う仕組みもつくります。

②**とどける工夫（販路）**： 材料として業者に売るだけでなく、一般の人が楽しめる商品を作ってネット等で販売します。さらに、観光客（外国人など）に向けて、葛づくりや葛料理を楽しめる体験ツアーを行い、熊川葛のファンを増やします。

【持続性】

支援金は、加工場の修繕、道具の購入、新商品の開発、HP開発、体験企画などの費用に使わせていただきます。1年目で「しっかり作って、しっかり売る」体制を整えて、2年目からは自分たちで稼いだお金で、製造に関わる人たちへの人件費をまかない、持続的な葛づくり体制を目指します。

１年目事業予算

１年目の収支

収入

項目	金額
支援金	3,000,000
合　計	3,000,000

支出

項目	金額
加工場修繕費	1,000,000
道具購入費	600,000
商品開発費	1,200,000
体験コンテンツ開発費	200,000
合　計	3,000,000

想定する事業効果※プラン完了後に実績を更新するものとする

【定量的な効果】

①葛をつくる量を増やす： 製造量を毎年10%ずつ増やす

②関わる人を増やす： お手伝いや葛の根の買い取り、体験ツアーなどを通して年間10人以上の人と新しい関わりをつくる。

【定性的な効果】

①伝統の技を未来につなぐ：若い世代が葛づくりの技と想いを引き継ぎ、熊川葛の伝統を継承する。

②地域の誇りを取り戻す：学生への学びの場づくりを通して、熊川葛を地域の誇りとして大復活させる。

③熊川を応援してくれるファンをつくる：商品や体験、情報発信を通じて、世界中に熊川葛と熊川宿をずっと応援してくれるファンを育てます。